

地域 新潟県佐渡市 認定日 平成20年9月19日 通巻番号 3 - 20 - 009

事業名 海外をターゲットとしたカラーリング・ライスの開発と販売

連携体
中小企業者：伊藤建設(株)(米卸売・小売業)、(有)浦島(製粉業)
農林漁業者：(株)アクア・グリーン佐渡ヶ島(米作農業)
連携参加者：

サポート機関等 (財)にいがた産業創造機構、(社)新潟県建設業協会、地域活性化支援事務局

事業概要(連携の経緯、商品等の新規性・市場性・競争力)

◆連携の経緯

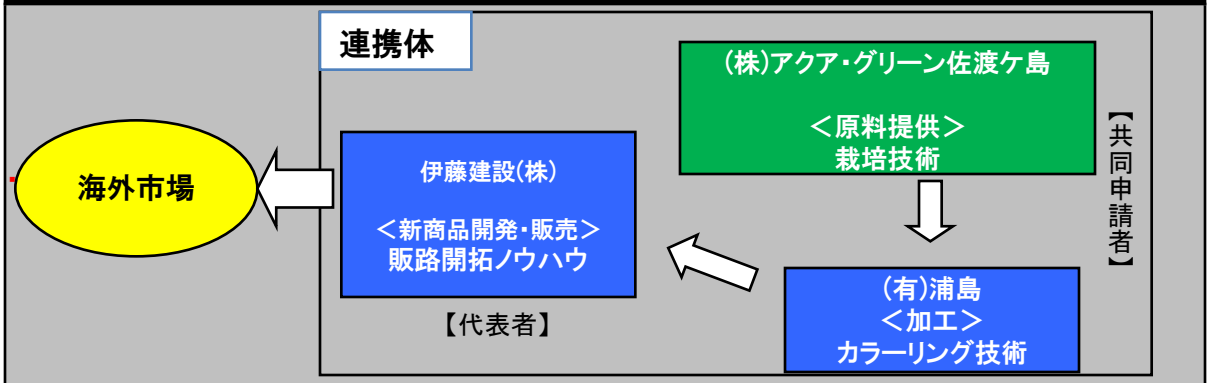
伊藤建設(株)は、島内公共投資削減の中、受注が減少している。(有)浦島(旅館業)は、島内の入込客数減少により厳しい状況にあり、これまで、土産品等商品販売、土壌改良等新商品開発など、旅館業以外の事業に取り組んでいる。さらに、(株)アクア・グリーン佐渡ヶ島は、農家の高齢化、高付加価値化による農家収入の増加対策など、厳しい状況となっている。これら3者の経営課題を解決するため、(有)浦島が佐世保の企業と研究した技術により、3者が有機的に連携し、新たな食材を開発・販売するに至った。



◆新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力

(株)アクア・グリーン佐渡ヶ島が育てた良質な米を使用し、(有)浦島の特殊塗布加工技術を活用し、新たな食材として、「カラーリング・ライス」(仮称)の試作品を開発し、市場化する。最終的には、海外市場をターゲットとする。

連携体の構成と活用する経営資源



期待される地域経済への効果等

- ◆新商品売上高9,800万円(24年6月期)
- ◆本連携体による経営改善による雇用維持166名以上(24年6月期)
- ◆佐渡ヶ島経済の振興
- ◆米の佐渡島ブランドの確立
- ◆農家経営の安定化

代表企業等の連絡先

- ◆代表者(所在地):伊藤建設株式会社
(新潟県佐渡市長木675)
- ◆電話番号:0259-57-3315
- ◆FAX番号:0259-52-3700
- ◆E-mail:hiroo_itou@ito-kensetu.co.jp
- ◆ホームページ:www.ito-lensetu.co.jp

地域 新潟県妙高市 認定日 平成20年9月19日 通巻番号 3 - 20 - 010

事業名

栽培時農薬を一切使用しない大葉を食品原料とした
業務用製品の開発と販売

連携体

中小企業者：(株)野本組(製造業)

農林漁業者：(株)NBファーム(野菜作農業)

連携参加者：(有)静岡ミストファーム、(株)妙高ガーデン

サポート機関等

(財)いがた産業創造機構、(社)新潟県建設業協会
地域活性化支援事務局

事業概要(連携の経緯、商品等の新規性・市場性・競争力)

◆連携の経緯

本事業においては、原料である大葉の「下葉」(下部の葉)の鮮度面及び輸送面において、近隣である必要性から連携するに至った。今後、同様の栽培(農薬不使用)農家を連携参加者として、拡大する予定である。これは事業の成功が前提となるが、事業リスク等の観点から、(株)野本組は、全国の同様生産者を代表として(株)NBファームと連携することが求められていた。

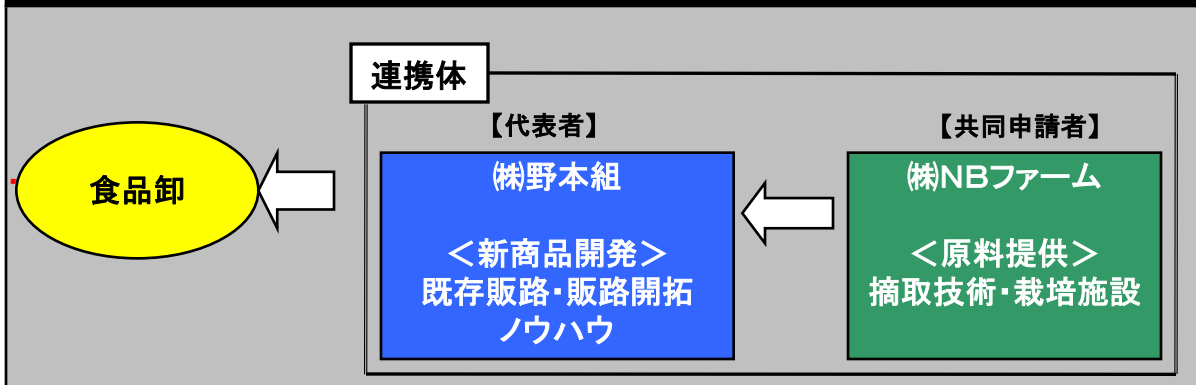


◆新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力

原料である下葉等は、農薬を使用しないで栽培したものである。これにすりつぶし等の加工を施し、業務用製品を開発し、販売する。大葉は、残留農薬ワースト3であり、製品の品質面において競争力を有する。製品は食材卸売業等を通じて、食品メーカーなどへ販売する。エンドユーザーにおける最終的な商品形態としては、「ドレッシング」「シソエキス」などを想定している。



連携体の構成と活用する経営資源



期待される地域経済への効果等

- ◆新商品売上高 5,158万円(23年4月期)
- ◆本連携体による経営改善による雇用維持57名以上(23年4月期)
- ◆妙高市経済の振興
- ◆同様栽培(農薬不使用)農業者の経営改善
- ◆「大葉」の妙高ブランドの確立

代表企業等の連絡先

- ◆代表者(所在地):株式会社野本組
(新潟県妙高市美守1-13-10)
- ◆電話番号:0255-72-3194
- ◆FAX番号:0255-73-7523
- ◆E-mail:nomoto_t@nomoto-gumico.jp
- ◆ホームページ:www.nomoto-gumi.co.jp